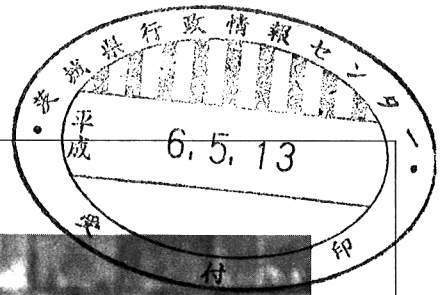


歳

時

記



## チューリップ

春のやわらかい日差しの下で咲く愛らしいチューリップは、童謡、童話によく登場する夢のある花です。親しみ易い花形のため、子どもが一番最初に描く花ではないでしょうか。

チューリップは、16世紀にトルコから欧州各地に広まったもので、名称も、花形がトルコ語で“チュルペンド”という頭に巻きつけるターバンに似ていることに由来すると言われていました。以後、国花にもなったオランダを中心に、多数の園芸品種が生まれていますが、日本へは、江戸時代末期に輸入され、富山県や県花である新潟県で栽培が盛んです。

今年は、トルコからオランダに球根がもたらされ、花を咲かせてからちょうど400年目にあたるそうですが、オランダ人が最もあこがれる黒いチューリップは、今もなお、幻の花のようです。

「起きてみて、  
また直ぐ寝たくなる時の  
力なき眼に愛でしチュリップ！」

石川啄木

や

い

じ

き